

## 第3回 運営推進会議 会議録

- ①事業所名・住所 社会福祉法人登別千寿会  
緑風園サテライト型特別養護老人ホーム ニナルカの里  
登別市千歳町2丁目11番地10
- ②サービス種類 地域密着型介護老人福祉施設
- ③開催日時・場所 平成30年10月24日(水) 16:00～16:45  
ニナルカの里 地域交流スペース
- ④出席者 ご利用者・家族代表:M様  
地域代表:南千歳町内会 会長 畠山 重信  
市職員:市高齢・介護グループ主査 富水 洋平  
登別市消防署:高橋 康文  
包括職員:登別市地域包括支援センターあおい  
管理者 鎌田 沙緒里  
見識者:社会福祉法人登別千寿会  
特別養護老人ホーム緑風園  
理事・総合施設長 小田 恭久  
当事業所職員:施設長 永山 雅一  
生活相談員 奥山 繁  
事務係主任 小林 覚(書記)  
※構成メンバー9名中9出席。成立。

### ⑤報告並びに議題

- ・報告(1) 職員の体制について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
- ・報告(2) 活動実施状況及び計画について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
- ・報告(3) 事業実績報告(8～9月)について  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。

- ・ 報告（４） 介護予防拠点の取り組みについて  
当日配布の資料のとおり報告。全員、承認。
- ・ 議題 ご家族様からのご意見・ご要望や地域代表等構成員からの評価・感想、ご要望 等。
  - ・ 家族M氏～いつも仕事終わりに面会に来るので、夜遅くなることが多く、いつも職員の方に玄関を開錠してもらおうが、業務で忙しい中、申し訳なく思っている。
  - ・ 永山施設長～1階部分が共有スペースということもあり、常時事務所に職員がいるわけではないので、どうしても夜間は施錠をせざるを得ないですが、職員もそこは理解をしているので、気になさらないで下さい。また、職員もすぐに対応出来ないこともあるかもしれないので、その時はご容赦頂きたい。
  - ・ 畠山氏～ショートステイの利用について、料金は施設とは違うのですよね？  
また、利用日数に限度があるのか？
  - ・ 奥山相談員～料金表は後でお渡しします。利用日数は介護度で限度額があるので、その限度額内での利用となるが、一般的に30日以上の利用はできないこととなっている。
  - ・ 鎌田氏～先日の認知症サポーター養成講座ありがとうございました。今後も地域交流スペースを利用して、色々行っていきたいと思います。
  - ・ 高橋氏～来月に消防訓練を行うとの事ですが、夜間は職員数が限られる為、避難誘導など大変だと思うので、訓練でお互いにどうやっていくのがいいのか検討していければと思います。
  - ・ 富水氏～介護予防拠点について、半年が経過しましたので、市として今後について一緒に協議を行っていきたいと思います。
  - ・ 小田総合施設長～9/6の胆振東部地震の対応と課題について報告してもらいたい。
  - ・ 永山施設長～地震当日停電となり、給水ポンプが動かなくなったため、トイレの水が流れなくなった。しかし、外の散水栓から給水タンクの水が少しだけ出たので、それをバケツに何度も汲み、排水として使用した。  
停電時は、非常用照明のみ点いていたので、さほど暗くはなかったが、トイレのみ薄暗かった。  
本体施設の緑風園で非常災害時に発電機のリース契約を締結していたため、小型の発電機1台をニナルカの里に回してもらったので、最

低限の照明、ナースコール、水道などは使用できるようになった。食事については、小型の発電機では大型の調理機にまで電気は回せなかったもので、ガスで調理できるもので、備蓄を使用して提供を行っていた。

ニナルカの里は暖房が電気なので、今回のように停電となると暖房が使用できなくなるので、ポータブルの灯油ストーブを10台購入し、備蓄することとしました。

また、施設は比較的早い時期に発電機で電力が回復したが、周りの地域は停電だったため、今後は、充電ステーションみたいな地域の人が携帯電話などを充電できるスペースの提供なども検討していきたい。

⑥次回開催予定           平成30年12月の予定。  
追って連絡する旨、全員了承。

以上をもって、当日の会議終了。

議事録作成日：平成30年10月26日（金）   作成者：小林 寛